



ニュースレター限定 社長コラム

『ChatGPT を使っていますか？』

代表取締役 近藤 千奈美

関東地方は梅雨明けとなった今週、本当に猛暑が続くようになりました。

日中の通常温度で 35 度が続くような日々。子供のころに比べて暑い日が格段に多くなった気がします。

先日、相模原商工会議所様が主催の「デジタル化推進フォーラム 2024 第 3 弾」にて、ChatGPT 初級セミナーに弊社で登壇させていただきました。

最近、ChatGPT をはじめとした生成 AI のオンラインセミナーがとて多く開催されていますが、こうしたセミナーでは ChatGPT でできることの「お話」や「オンライン学校のプログラムの紹介」などが多く、実際に参加者が ChatGPT を体験するところまで提供する内容は少ないと感じています。

ですので、今回はご参加者に PC を持参いただき、実際にご自身で ChatGPT にアクセス、登録をして、ChatGPT にプロンプトを送ってその結果を見ていただくハンズオンに絞りました。

ChatGPT への質問あるいは命令（プロンプトといいます）はごく簡単なものにしたのですが、ChatGPT がどのようにそのプロンプトに対して回答をしてくるのかが、自分でプロンプトをいれるのでよくわかります。

例えば、調査・要約の機能を試すプロンプトとして「●●市内にある○○○○株式会社の強みを教えてください。」と入力していただき、その回答のスピードや内容を確認する。その回答に重ねて、「その会社の代表者名と会社住所やメールアドレスを探して、ここに表示してください。」とプロンプトを入力して、また ChatGPT からの回答を見る。

強みには、ChatGPT が生成した確固とした答えのない回答、と調査結果には会社住所など答えのある事実が確認でき、ChatGPT の答えが万能ではない部分があり、判断は人間自身が行う必要があることも体感できたようです。

ご参加者は 20 名ほどで、集中して取り組んでくださいました。

この体験が、便利な生成 AI を使う第一歩になってもらえればうれしいです。

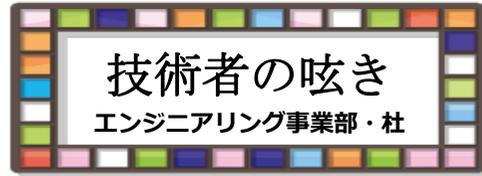


二千年の時を超えて咲く大輪の大賀ハス
@薬師公園





『至近距離』



技術者の眩き

エンジニアリング事業部・社

休日に富士サファリパークに行きました。娘に野生の大迫力を体感させるため、ジャングルバスで園内見学をすることにしました。

サファリゾーンを周遊しながら、動物にエサをあげることも可能です。遮るものは金網だけなので動物の観察もでき、娘だけでなく自分もわくわくしました。

バスの出発時間が午後一時頃だったため、もう餌を食べにこないと思ったら、なんと！百獣の王のライオンがやってきました。

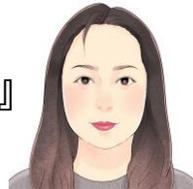
金網の向こう側、20 cmの距離で存分に百獣の王の息遣いが伝わりました。



社員の眩き

GB事業部・長村

『水族館めぐり』



先日、サンシャイン水族館とマクセルアクアパーク品川に行きました。

サンシャイン水族館の目当てはペンギン。両親に守られて育つふわふわの赤ちゃんペンギンをひたすら見ていました。暑くなったら館内に入り巨大水槽で優雅に泳ぐ魚たちとクラゲを見て、またペンギンエリアへ、を繰り返しました。

マクセルアクアパークのメインはイルカショー。昼の部は前方に座ると水が大量にかかります。夜の部はライトアップで幻想的になります。

暑い夏。水族館は涼しくて癒されて最高でした。



ニュースレター限定 営業マンのコラム

『円安によるベース弦の高騰』

グローバルビジネス事業部 後藤 (Mr.ベースマン)



私はプライベートでベースを弾きます。

元々弦の種類・メーカーにこだわりはなかったのですが、どうしても必要なポイントが二つあります。

一つは弦の長さ（スケール）で、これはロング・ミディアム・ショートの種類があります。表面加工の形状は大きく分けて2種類で、フラットワウンド（ツルツル）とラウンドワウンド（ザラザラ）があります。フラットの中に鉄製とナイロン製の区別もありますが、基本的にニッケルかクロームが一般的です。

私は3本を使い分けていますが、ジャズベースはロングスケールのラウンド、EB3はミディアムのラウンド、バイオリンベースはショートフラットという具合です。このうちロングとミディアムは汎用性があるのでそれほどの影響でもないのですが、ビートル用の弦！これが大変なことになっています。元々、ラウンド弦は通常1,000円～5,000円/セットですが、フラット弦は3,000円～8,000円/セットと割高でした。

これがなんと今は倍です！！17,000円/セットって！何回か張り替えたなら新しいベースが買える！！同業のベーシストたちも泣きが入っています・・・涙・・・何とかして～！



教えて！

翻訳 Q&A



Q: 昨今の社会情勢を反映したトレンド英単語を知りたいです。

A. 今回は海外のブログや SNS など最近目にする、世相を反映した英語をいくつか紹介していきます。

hallucinate 本来「幻覚を見る」という意味ですが「AI が間違っただけの回答を出すこと」という意味で用いられるようになり、注目を浴びている動詞です。生成 AI に質問を投げかけ、全く事実と異なる回答が返ってくることを、まるで AI が幻覚を見ている様子にたとえています。

greenwashing "green" (環境にやさしい) と "whitewashing" (ごまかし) が組み合わさった言葉で、環境配慮をしているように見せかけて実態が伴っていない環境活動を指します。近年の環境意識の高まりに乗じて、イメージアップのために大げさに環境配慮を謳う企業が世界的に増えていることから頻繁に使われるようになりました。

permacrisis "permanent" (永続する) と "crisis" (危機) を組み合わせた表現で、「永続的な危機」となります。新型コロナウイルス感染症の拡大やロシアによるウクライナ侵攻など、世界が長期的に不安定な状況に陥るような出来事が重なった 2022 年ごろから浸透していった言葉です。

shrinkflation "shrink" (縮小) と "inflation" (インフレーション) の合成語で、商品の価格は変わらないまま、その内容量が収縮していくことをいいます。



コンテックス HP
下記 QR コードまたは
『技術翻訳
コンテックス』で検索！



HP にバックナンバーが
掲載されています♪

新語に敏感だと世の中の動きを捉えやすくなります。ぜひ積極的に活用してみてください。